#### 《プロフィール》



#### 上田明美(ピアノ)

大津市出身。京都市立芸術大学卒業後、ロータリー財団国際親善奨学生として渡独。国立マンハイム音楽大学大学院ソリスト育成課程を最優秀で修了。ヴァレンティノ市国際音楽コンクール(伊)第1位、カルロ・ソリヴァ国際音楽コンクール(伊)第3位他多数入賞。大阪・いずみホールでのリサイタルに対し、大阪文化祭賞奨励賞を受賞。滋賀県内での演奏活動に対し、滋賀県文化奨励賞並びに平和堂財団芸術奨励賞を受賞。これまでに井上宏子、島崎清、故・種田直之、Robert Benzの各氏に師事。現在、同志社女子大学嘱託講師。



#### 岩﨑弓夏 (チェロ)

大津市出身。第13回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位、あわせて大阪府知事賞受賞。第70回全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第2位。第86回日本音楽コンクール入選。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を卒業。これまでに、チェロを雨田一孝、鈴木秀美、山崎伸子、河野文昭の各氏に、室内楽を、若林暢氏に師事。



### 佐藤 響 (チェロ)

京都市立音楽高校を経て京都市立芸術大学を首席で卒業。 卒業にあたり音楽学部賞、並びに京都音楽協会賞受賞。元京 都フィルハーモニー室内合奏団チェロ奏者。NHK-FM「リサイタ ル・パッシオ」、NHK「Tiny desk concert」など出演多数。京 都室内合奏団代表。京都市立京都堀川音楽高校非常勤講師。



#### 城甲実子 (チェロ)

京都市立芸術大学卒業。ハンガリーのリスト音楽院に留学。 上村昇、河野文昭、木村政雄、日野俊介、Onczay.C、 W.Boettcher各氏らに師事。全国各地のオーケストラで客 演奏者を務める他、室内楽奏者としても活躍している。さき らジュニアオーケストラ・アカデミー講師として後進の指導 にもあたっている。



#### 塚本ひらき (チェロ)

近江八幡市出身。9歳よりさきらジュニアオーケストラ・アカデミーにてチェロを始める。アッセンブリッジ・ナゴヤ2018にてレジデンスプレーヤーに選出される。京都市立芸術大学卒業。同大学院器楽専攻修了。これまでにチェロを菱倉新緑、北口大輔、上村昇、向山佳絵子の各氏に師事。現在、さきらジュニアオーケストラ・アカデミー講師。

## 第2公演



#### 松本大樹 (ギター)

大津市出身。16歳よりギターを西垣正信氏に師事。ニース音楽院を経てパリ国立高等音楽院第二課程を卒業。スペインのCoria国際ギターコンクールをはじめ、複数の国際コンクールにて入賞。2013年Jorndas国際ギターフェスティバル(スペイン)に招待されリサイタルを開催と同時に第1回アルハンブラ国際ギターコンクールの青年の部にて審査員を務める。国内でもラ・フォルジュルネびわ湖、東京春音楽祭にてリサイタルを開催。21年第15回 Hakuju ギターフェスタにて「旬のギタリスト」に出演。19年公開の映画『マチネの終わりに』では、パリでの撮影時にクラシックギターの現場協力として携わる。現在パリを拠点に活動中。



#### マリサ・ガジャルド (カンテ)

スペイン・アンダルシア州カディス出身。1987年にカディス・タンギージョ・コンクール優勝以後、スペイン各地のタプラオやイベントでプロのカンテとして活躍。パスクアル・ゴンザレス・ダンス・カンパニー、英国ロンドン、ロチェスターのフラメンコ・カンパニーに所属するなど、ソロダンサーとしてもスペイン国外でも活躍。数々の劇場公演やテレビ番組の出演、振付師として活躍。2013年に来日し、マリサ・フラメンコ・スタジオ・アルテ(大阪)ディレクター兼講師。現在もショーでの歌手活動、講師、ダンサーとして活躍中。



#### 彌月大治 (ギター)

1991年、小学6年生で全日本ギターコンクール関西予選・一般の部に入賞。その後も数々のコンクールで受賞を重ね、93年に日本ギターコンクール(読売大賞)銀賞、94~96年には同コンクール金賞を3年連続で受賞。95年にはギター音楽大賞に入賞、同年アンサンブル部門でソリストとして第1位を獲得し、ザ・シンフォニーホールでの公演も果たす。2000年、大阪芸術大学入学。16歳よりプロとして活動を開始し、東北・関東・関西・中国・九州など全国各地で演奏を行う。21年、第二回フラメンコWebフェスティバルにて最優秀賞を受賞。



#### 井上光止 (踊り

23歳の時に吉良典成に、1989年より市川惠子に師事し 同舞踊 団に所属。06年"Flamenco 光舞 井上みつまさフラメンコ教室" を立ち上げる。09年大阪堺筋本町に"studio La cuna"を開設。 現在、フラメンコの奥深さ、素晴らしさを共有できるイベント・ライヴを企画、参加し活動している。



#### 辻本元之 (踊り)

2001年、フラメンコの門を叩き06年に独立、フラメンコスタジオ『カルマリャマ』を設立。14年より広川町主催の「稲むらの火祭り」にて濱口梧陵役でフラメンコ奉納。21年創作フラメンコ「INAMURA」を主催し廣八幡宮にて毎年奉納し続けている。スペインのギタリストEI Pluga氏より「EI MARINERO」の名を拝命。フラメンコ以外でも和歌山県の名所に赴き「場踊り」に表現を求める。22年よりPiano de flamenco のジャズフラメンコに参加。指導者として日々熱を入れている。





橋爪潤子(踊り

福井千嘉子(踊り)

山本素子(踊り)

#### プレイガイド

- ○しがぎん経済文化センター ☎077-526-0011(平日9:30~17:00 窓口販売なし) https://www.keibun.co.jp | KEIBUN | 検索 |
- ◎チケットぴあ https://t.pia.jp 【Pコード:284-020】 (1回券のみお取り扱い) ※セブンイレブン店内、マルチコピー機で直接購入いただけます
- ◎イープラス(e+) https://eplus.jp s(1回券のみお取り扱い)
  ※ファミリーマート店内、マルチコピー機で直接購入いただけます

※4歳未満の方のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合がございます。 主催:株式会社しがぎん経済文化センター

後援:滋賀県・滋賀県教育委員会・大津市・大津市教育委員会

〈会場のご案内〉

しがぎんホール [滋賀銀行] 本店2階]

JR大津駅下車徒歩12分 ※駐車場の台数に限りがございます。公共交通機関 でご来場ください。





スペイン(首都マドリード)と日本は16世紀から交流が続いており、 2018年には外交関係樹立150年を迎えました。それ以前にもフランシ スコ・ザビエルの来日や、天正遣欧少年使節・支倉常長らのスペイン訪 問といった交流があり、そのつながりは長い歴史を持ちます。

スペインと聞いて思い浮かぶのは、サグラダ・ファミリア教会(ガウディ作) やアルハンブラ宮殿のような歴史的建造物、フラメンコ、闘牛といった文 化、そしてパエリアやタパスなどの美食でしょうか。画家のミロやピカンが 生まれた国でもあります。FCバルセロナやレアル・マドリードといったサッ カーチームを思い浮かべる方も多いことでしょう。

2026年、スペインを代表する作曲家ファリャと世界的チェリストのカザ ルス、同い年2人の生誕150年を記念し、スペイン音楽を紹介する祭典、 "ビバ!エスパーニャ!!"を開催いたします。

第1公演はクラシックコンサートとして、滋賀ゆかりのピアニスト、そし てチェリストたちが出演。2人の代表作などをお楽しみいただきます。

第2公演ではパリ在住のクラシックギタリストや本場のフラメンコ歌手に よるライブなど、スパニッシュナイトを彩る公演を企画いたしいました。 公演の前後にはKEIBUN文化講座講師によるスペインの芸術家をご紹 介するスペシャルレクチャーもございます。

スペイン尽くしの1日をどうぞお楽しみください。



2026年 生誕150年 マヌエル・デ・ファリャ Manuel de Falla (1876~1946)

カディス出身。マドリードで学び、サ ルスエラの作曲を手がけたのち、歌 劇「はかない人生」で認められる。

1907年にパリに出て印象派の作曲家たちと交流し、 民族主義的傾向と印象主義を巧みに組み合わせた 独自の作風を確立。

代表作: バレエ「三角帽子」「恋は魔術師」 交響的印象「スペインの庭の夜」 ほか



2026年 生誕150年 パブロ・カザルス

Pablo Casals (1876~1973)

カタルーニャ地方出身。20世紀最大 のチェリスト。J.S.バッハ「無伴奏チェ 1組曲」の価値を再発見し広く紹

介。指揮者・作曲家としても活躍。1939年スペイン内 戦終結ととともにフランスに亡命。

代表作:鳥の歌(カタルーニャ民謡による編曲) ほか

# 第1公演【13:00開演(12:30開場/15:00終演予定)】

+ 36 mgs

## ~第1部~ ピアノ・リサイタル

ファリャ 4つの小品

~アラゴネーサ、クバーナ、モンタニェーサ、アンダルーサ~

アルベニス スペイン組曲 作品47より 1.グラナダ ラヴェル 組曲「鏡」より「道化師の朝の歌」

グラナドス スペイン舞曲 第5番 ホ短調 アンダルーサ

演奏会用アレグロ

ファリャ バレエ音楽「恋は魔術師」より「火祭りの踊り」

《出演》 上田明美 (ピアノ)



上田明美

## ~第2部~ チェロアンサンブル・コンサート

主よ人の望みの喜びを I.S.バッハ

アルベニス タンゴ カタルーニャ民謡 鳥の歌

サン・サーンス 動物の謝肉祭より 白鳥

J.S.バッハ シャコンヌ

カザルス 東方の三賢人 ほか

《出演》 チェロアンサンブルおうみ

岩﨑弓夏 佐藤 響

城甲実子 塚本ひらき







# スペシャル・レクチャー [ 11:15~12:00 ] [ 15:30~16:15 ]

(第1公演または第2公演のチケットをお持ちの方は、無料でご参加いただけます。)

+ 3000 C 会場:しがぎんホールロビー



**レクチャー**(1) (11:15~12:00) アントニオ・ガウディ アントニオ・ガウディの建築 講師: 笠原一人(京都工芸繊維大学准教授) 京都工芸繊維大学大学院博士課程修了。博士 (学術)。2010-11年オランダ・デルフト工科大学 客員研究員。京都モダン建築祭実行委員長。神

レクチャー(2) (15:30~16:15)

ピカソとバルセロナ

戸モダン建築祭実行委員。



に活動 サグラダ・ファミ リアをはじめとしたその 作品群は1984年ユネス コの世界遺産に登録。

パブロ・ピカソ

《KEIBUN文化講座》

近代建築の歴史シリーズ 知れば見方が変わる! 華麗なる近代建築の世界

2026年4月開講予定 全3回月曜午前 講師:笠原一人(京都工芸繊維大学准教授)

ヨーロッパの美術館散歩 その2 (ポルトガル、フランス、ドイツ、オランダ、イタリア、チェコなど)

2026年4月開講予定 全6回月曜午前 講師: 中谷至宏(成安造形大学教授)

会場:しがぎん草津ビル(滋賀銀行草津支店6階) ※受講料・詳しい日程はKEIBUNのHPをご覧ください。

KEIBUN 文化講座 検索 😭

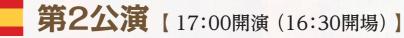


講師:中谷至宏(成安造形大学教授) 1987年より、京都市美術館(京都市京セラ美術 館)で学芸員を務める。近年はICOM(世界博物 館会議)国際委員会委員も務める。2021年より

が目まぐるしく変化し、 それぞれの時期が「○○

身の画家 フランスで

活動,作風





~第1部~ ギター・リサイタル

アルハンブラ宮殿の想い出、アラビア風奇想曲 タレガ

トゥリーナ ソナタ op.61 ドビュッシー潜歌 ファリャ

ビゼー(佐藤弘和編) カルメン幻想曲 ほか

《出演》 松本大樹(ギター)



## ~第2部~ フラメンコ・ライブ

《出演》 マリサ・ガジャルド (カンテ) 彌月大治 (ギター)

井上光正 辻本元之 橋爪潤子 福井千嘉子 山本素子 (踊り)



料金

(税込·全席自由)















◎1回券(第1公演·第2公演) ··· 一般¥3,800 KEIBUN友の会¥3,300 学生¥2,000 ◎1日券(2公演) ············· 一般¥6,500 KEIBUN友の会¥6,000 学生¥3,800

※1日券のお取り扱いはしがぎん経済文化センターのみ